

庁舎建設だより (第4号)

8月23日(木)に防府市議会の庁舎建設調査特別委員会が開催され、現在の検討状況と今後の取組方針についての説明及び質疑応答を行いました。

まず、これまで市が取り組んできた、駅北公有地エリアと現庁舎敷地の2つの建設候補地を比較検討する資料に基づき、両案の特徴について説明しました。

そして、5月の市長選挙の結果等を踏まえ、

①市民の命を第一に考えた、防災拠点としての耐震性のある庁舎の**早期完成(より早く)**

②庁舎建設が他の施策に影響を与えないための**事業費抑制(より安く)**

という2つの観点から、**現庁舎敷地を建設地とする執行部の方針を明らかにしました。**

そのうえで、新庁舎の供用開始については2025年度の予定であること、事業費の削減と市の財政負担の低減に取り組んでいくこと、更に、市民の皆様の利便性向上のため、県総合庁舎機能の合築等により「行政ゾーン」を形成することなど、今後の取り組みについても示しました。

このたびの資料は、庁舎建設室のホームページ、または市役所庁舎建設室でご覧頂けます。



8月23日(木)
庁舎建設調査特別委員会

◆新庁舎建設に向けた今後のスケジュール



問合せ 庁舎建設室(1号館2階・☎25-2528)

【市ホームページ>組織・課名から探す>庁舎建設室】